

全日本都道府県対抗剣道優勝大会（男・女）の大分県予選会開催要項

*国体・西日本大会（成年の部一次選考会）と全国教職員剣道大会（一次選考会）を兼ねて開催

- 都道府県大会大分県予選会を国体・西日本大会（成年の部）と教職員剣道大会の一次選考会を兼ねて行う。

国体・西日本大会・教職員大会の選考希望者は、申込み時にその旨申請を行う。

（詳細は下記申込方法に参照）

国体・西日本大会選考希望者を令和6年度国体・西日本大会に向けての強化選手とし、本予選会以降、12月2日（土）の国体結団式（大分県剣道祭と同時開催）からの国体強化練習に参加するものとする。教職員大会の選考希望者も同様のものとする。

令和6年度実施予定の最終選考までの国体強化練習の参加回数が半数に満たないものは選考対象から除外する。*県外大学生は除く

1. 日 時	令和5年11月23日（木・祝）	8時30分	開場
		8時45分	受付
		9時30分	審判会議
		10時00分	開会

2. 会 場 レゾナックススポーツセンター 道場1, 2

〒870-0126 大分市大字横尾 1351 番地

3. 参加費 1,100円(税込み)

(各予選会ごとではなく、一人につき1,100円)

*各所属支部にお支払いをお願いします。

4. 締 切 参加申込み締切 令和5年11月10日（金）

支部からの県剣連参加費納入期限は 11月17日(金)

5. 申し込み方法

①申込書の所在： 大分県剣道連盟ホームページ ➡ 当該行事案内ページ

➡「各種予選会 申込書」

②申込みフォーム説明

●申込時に記載して頂く、申込者のアドレスに申込み後 offer@oita-kendo.com

からメールが届きますので、受信できますよう設定のご準備をまずお願いします。

●インターネットで参加者が「参加申込入力」

*インターネットを使用できない場合は、一度支部事務局にご相談ください。

- 入力→保存→内容確認→送信→受付完了となり、その後必ず確認メールが届きますので、申込み内容をご確認ください。

※自動返信となっているので、基本的にはすぐに返信メールが届きます。

もし確認メールが届かないことがありましたら、県剣連事務局までお問い合わせください。

- 申込みと支部への参加料支払いをもって、エントリーが完了します。

期日までに参加料の支払いがない場合は、正式なエントリーとは認められませんので、必ず期日までに所属支部までお支払いください。

③申込み内容説明

必要事項記入後

- ・ 都道府県大会予選会の参加の有無(対象ポジション)を選択する。
都道府県大会予選会の参加を希望しない場合は「なし」を選択
- ・ 国体・西日本大会の選考の希望有無(あり、なし)を選択する。
- ・ 教職員大会の選考の希望有無(あり、なし)を選択する。*教職員のみ
- ・ 都道府県女子中堅・女子3将においては、ともに年齢30代以上の方となっているので女子中堅・女子3将の部として一緒に予選を行い、
上位2名を年齢順で中堅・3将とする。

対象者は、申込みについては「中堅」を選択ください。

6. 各試合・審判および試合方法

- ・ 全日本剣道連盟剣道試合、審判規則同細則並びに新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法に基づいて行う。
- ・ 試合時間は4分3本勝負とする。

試合時間内に勝敗の決しない場合は、延長戦1本勝負を行う。

なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り、勝敗が決するまで行う。

*リーグ戦を行う場合は、試合時間は4分3本勝負とし、試合時間内に勝敗の決しない場合は引き分けとする。

全試合終了後、リーグ戦の順位決定は勝ち数・負け数・取得本数の順により決する。

代表選手決定において順位が同数の場合のみ、決定戦1本勝負を行う。

決定戦の試合時間は4分、勝敗の決しない場合は延長戦を3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り、勝敗が決するまで行う。

7. 安全対策

- ・出場選手は大会中の健康管理その他すべてに各自責任を負うこと。出場選手は、健康保険証を持参のこと。
- ・大会中（開会式～閉会式）の負傷に対しては救護員を配置し、応急処置を行い、緊急の場合は病院等で治療を受けられるよう手配する。
- ・主催者において傷害保険に加入するが、保険の対象・補償内容等が最低限度のもの（持病による傷害発生は保険の対象外）であるので、任意保険は各自で加入すること。
- ・消防法により、非常通路等確保の為、会場内座席以外の場所取りを禁止致します。
- ・竹刀の検査は行わないが、選手は竹刀の点検を十分に行い、試合ごとに竹刀や防具等の安全管理を各自の責任において確認ください。

8. 個人情報保護法への対応 *以下を周知して下さい。

参加者の個人情報は、本連盟が実施する行事運営のために利用する。なお、所属団体、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせホームページ等に公表することがある。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。本連盟及び報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。本連盟及び報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映及びインターネットによる配信で公開されることがある。

9. その他

- ・詳細は下記の各大会の実施要項より参照ください。
- ・国体・西日本大会成年の部、教職員剣道大会一次選考会を兼ねる。

【国民体育大会の出場資格基準】

成年男子

- ・先鋒 1999年4月2日以降～2006年4月1日までに生まれた者
- ・次鋒 1989年4月2日以降～1999年4月1日までに生まれた者
- ・中堅 1979年4月2日以降～1989年4月1日までに生まれた者
- ・副将 1969年4月2日以降～1979年4月1日までに生まれた者
- ・大将 1969年4月1日以前に生まれた者

成年女子

- ・先鋒 1994年4月2日以降～2006年4月1日までに生まれた者
- ・中堅 1984年4月2日以降～1994年4月1日までに生まれた者
- ・大将 1984年4月1日以前に生まれた者

*男女ともに大将は原則として「日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格」を有するものとする。

◆「全日本都道府県対抗剣道優勝大会」大分県予選会（要項）

（ 「国体・西日本大会(成年の部)」 「全国教職員剣道大会」 1次選考会 ）

1. 参加資格

- ① 大分県剣道連盟の会員（年会費納入済み）であること
- ② 年齢基準は大会前日とする。（例年 4月29日開催予定）
高校生、大学生の資格基準は大会当日とする。
- ③ 次の7名による1チーム（男子）
 - 先鋒 ➡ 高校生 *令和5年度県新人戦の個人戦優勝者
 - 次鋒 ➡ 大学生
 - 5将 ➡ 18歳以上35歳未満
(警察職員、教職員、高校生、大学生を除く)
 - 中堅 ➡ 教職員の者（年齢制限なし、非常勤は5将）
 - 3将 ➡ 警察職員の者（年齢制限なし）
 - 副将 ➡ 35歳以上の者（警察職員、教職員を除く）
 - 大将 ➡ 50歳以上、剣道教士7段以上の者

（注）出場できる都道府県は、1ヶ所のみとする。

ただし、大学生の場合、予選会に出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校の剣道連盟のいずれか1ヶ所とする。

◆各部門上位1名は令和6年度開催の全日本都道府県対抗剣道優勝大会の出場権を得る。

◆「全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会」大分県予選会（要項）
（ 「国体・西日本大会(成年の部)」 「全国教職員剣道大会」 1次選考会 ）

1、参加資格

- ① 大分県剣道連盟の会員（年会費納入済み）であること
 - ② 年齢基準は大会前日とする。（例年 7月中旬頃開催予定）
高校生、大学生の資格基準は大会当日とする。
 - ③ 次の7名による1チーム（女子）
 - 先 鋒 高校生 *令和6年度県高校総体の個人戦優勝者
 - 次 鋒 大学生 ※高専学生は4~5年生が出場可能。短大生も含む。
 - 5 将 年齢18歳以上の者 高校生、大学生を除く※大学院生・大学研究生・専門学生は含む。
 - 中 堅 年齢30歳以上の者 ”
 - 3 将 年齢30歳以上の者 ”
 - 副 将 年齢40歳以上の者 ”
 - 大 将 年齢50歳以上の者 ”
- ※5将から大将の職業は問わない。
※選手の登録は、年齢順とするため、申込後の選手変更によってはオーダーの順番が変更となる場合がある。
（注）出場できる都道府県は、1ヶ所のみとする。
ただし、大学生の場合、予選会に出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校の剣道連盟のいずれか1ヶ所とする。

◆各部門上位1名(中堅・3将は、予選上位2名を年齢順で中堅・3将とする)は令和6年度の全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会の出場権を得る。